

基金を活用した助成事業のご紹介

■協働助成事業（一般型）

1 寺子屋 子ども大学 （県政課題部門：東日本大震災に伴い本県に避難された避難者に対する支援）

事業実施団体 （特活）子ども支援フェイスブックプロジェクト（山形市）

事業内容

東日本大震災や福島第一原子力発電所事故により、山形県内に避難している世帯の子どもが抱えている、学力低下や過度なストレス等の問題を解決するため、毎週末に学習の場を提供する活動を行っています。

山形市や米沢市を中心に、大学生ボランティアが子ども達に勉強を教えているほか、



外遊びや書道教室、科学実験教室なども行っています。また、保護者を対象に臨床心理士による相談会を月に一回開催しています。

平成25年4月から7月末までの参加者数は延べ300名（子ども270名、保護者30名）。参加者は徐々に増え、リピーター率も高くなっています。

子ども達からは「大学の先生がいるから楽しい。（避難先の）家は狭いので、ここでは勉強しやすい。」、保護者からは「子どもが積極的に寺子屋に行きたがる。相談できる所があって助かった。」という声をいただいています。



2 まま TIME 3h ～避難ママ同士が共に明日に向かう3時間～ （県政課題部門：東日本大震災に伴い本県に避難された避難者に対する支援）

事業実施団体 NPOりとする福島避難者支援ネットワーク（山形市）

事業内容

東日本大震災から2年6ヶ月が経過しました。山形県では現在もなお6,662人（平成25年9月19日現在）の福島県民が避難生活を送っており、その多くが母子のみで避難している母子避難者です。

そのため、避難生活と育児に伴うストレスで我が子に当たり母親が自己嫌悪に陥ったり、家族や知り合いのいない土地で孤独になってしまうなどの問題が生じています。

そこで、託児付きの交流イベントを開催し、少しでも子どもと離れる時間をつくることにより、母親のストレス軽減や孤立防止を図ってきました。

毎月開催している「原発事故子ども・被災者支援法」の勉強会では、避難者の「くらし」「からだ」「こころ」を守るため、避難者自身がこの法律を学び、支援策の実施を求めるための活動をしています。

9月7日には、地元山形の方との交流を兼ねた親子蕎麦打ち体験を旧・双葉小学校で開催しました。山形の方が避難者の声を直接聞く機会になったと同時に、避難者は山形の方から地元の情報を教えてもらう機会になるなど、有意義なものになりました。参加者の中には週末を利用して福島から来た父親もあり、普段離れて暮らしている時間をうめるようにひとときの時間を大切な家族と過ごしていました。



■団体支援助成事業

1 平成25年度エコドライブ普及推進事業

事業実施団体 （特活）山形県自動車公益センター（山形市）

事業内容

県民参加型の地域温暖化防止活動として、「県内縦断エコドライブオリエンテーリング」を行いました。

参加者の皆さんには、エコドライブ教室受講前後の燃費の変化を体感いただきました。



2 THEモンテロード・プロジェクト2013

事業実施団体 きらりロードの会（山形市）

事業内容

山形県総合運動公園やNDソフトスタジアムに通じる道路を「モンテロード」と名づけ、この道路の花壇に四季折々の花を咲かせ、山形らしい“花の山形～♪”の美しい道路を築き上げる活動を行っています。



地域の企業の皆さまからも、水やりなどの協力をいただいています。

「2013年やまがた公益大賞」が決定！

公益活動をより活性化していくため、平成19年度から、優れた公益活動を「やまがた公益大賞」として顕彰しています。まちづくりや福祉、被災地復興支援など、さまざまな地域課題の解決に取り組む団体の中から、5団体が「2013年やまがた公益大賞」に輝きました。受賞団体には、表彰状と楯が贈られます。

◆やまがた公益大賞グランプリ◆

（特活）ひらた里山の会（酒田市）
「酒田の孟宗竹／カキ棚支援プロジェクト」

荒廃竹林を整備し、その除間伐された孟宗竹をカキ養殖棚用資材として加工し、津波でカキ養殖棚がすべて流出した宮城県松島町の漁業協同組合に提供する活動を行っています。



◆やまがた公益大賞◆

（特活）かほく冷たい肉そば研究会（河北町）
「食を通したまちおこし、まちづくり活動」

「冷たい肉そば」で県内外のイベントに出展し、河北町及び山形県をPRしています。

えき・まちネットこまつ（川西町）
「羽前小松駅を中心にしたまちづくり」

駅舎内で「和みcafé」を開催するなど、駅を中心にしたまちづくりを行っています。

赤湯生き方まっすぐネットワーク協議会（南陽市）
「地域の絆で子供の安全・犯罪抑止を図る活動」

「赤湯まっすぐ見守り隊」を組織し、児童生徒の見守り活動などを行っています。

（特活）子ども支援フェイスブックプロジェクト（山形市）
「週末寺子屋～子ども大学～」

福島県からの避難世帯の小・中学生を対象に学習支援の会を開催しています。